

クロマトグラフ用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次にクロロホルム/エタノール(95)/ギ酸混液(7:2:1)を展開溶媒として約10cm展開した後、薄層板を風乾する。これに噴霧用4-ジメチルアミノベンズアルデヒド試液を均等に噴霧するとき、試料溶液から得た主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くな。

乾燥減量 0.5%以下(1g, 105°C, 2時間)。

強熱残分 0.10%以下(1g)。

定量法 本品を乾燥し、その約0.6gを精密に量り、無水酢酸/酢酸(100)混液(7:3)50mLに溶かし、0.1mol/L過塩素酸で滴定する(電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行い、補正する。

$$0.1 \text{ mol/L} \text{ 過塩素酸 } 1 \text{ mL} = 34.488 \text{ mg } C_{17}H_{28}N_2O_3 \cdot HCl$$

#### 貯 法

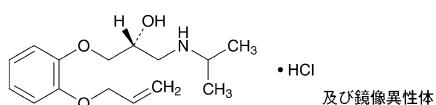
保存条件 遮光して保存する。

容器 密閉容器。

### 塩酸オクスプレノロール

Oxrenolol Hydrochloride

オクスプレノロール塩酸塩



$C_{15}H_{23}NO_3 \cdot HCl : 301.81$

(RS)-1-[2-(Allyloxy)phenoxy]-3-isopropylaminopropan-2-ol monohydrochloride [6452-73-9]

本品を乾燥したものは定量するとき、塩酸オクスプレノロール( $C_{15}H_{23}NO_3 \cdot HCl$ )98.5%以上を含む。

性状 本品は白色の結晶性の粉末である。

本品は水に極めて溶けやすく、エタノール(95)又は酢酸(100)に溶けやすく、無水酢酸に溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

#### 確認試験

(1) 本品の水溶液(1→100)2mLに硫酸銅(II)試液1滴及び水酸化ナトリウム試液2mLを加えるとき、液は青紫色を呈する。この液にジエチルエーテル1mLを加え、よく振り混ぜて放置するとき、ジエチルエーテル層は赤紫色、水層は青紫色を呈する。

(2) 本品の水溶液(1→150)3mLにライネッケ塩試液3滴を加えるとき、淡紅色の沈殿を生じる。

(3) 本品を乾燥し、赤外吸収スペクトル測定法の塩化カリウム錠剤法により試験を行い、本品のスペクトルと本品の参考スペクトルを比較するとき、両者のスペクトルは同一波数のところに同様の強度の吸収を認める。

(4) 本品の水溶液(1→50)は塩化物の定性反応を呈する。

pH 本品1.0gを水10mLに溶かした液のpHは4.5~6.0である。

融点 107~110°C

#### 純度試験

(1) 溶状 本品1.0gを水10mLに溶かすとき、液は無色透明である。

(2) 重金属 本品2.0gをとり、第4法により操作し、試験を行う。比較液には鉛標準液2.0mLを加える(10ppm以下)。

(3) ヒ素 本品1.0gをとり、第3法により検液を調製し、装置Bを用いる方法により試験を行う(2ppm以下)。

(4) 類縁物質 本品0.25gを水10mLに溶かし、試料溶液とする。この液4mLを正確に量り、水を加えて正確に100mLとする。この液5mLを正確に量り、水を加えて正確に100mLとし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフ法により試験を行う。試料溶液及び標準溶液10μLずつを薄層クロマトグラフ用シリカゲル(蛍光剤入り)を用いて調製した薄層板にスポットする。次に、あらかじめアンモニア蒸気を飽和させた展開用容器を用い、クロロホルム/メタノール混液(9:1)を展開溶媒として約10cm展開した後、薄層板を風乾する。これに紫外線(主波長254nm)を照射するとき、試料溶液から得た主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くな。

乾燥減量 0.5%以下(1g, 80°C, 3時間)。

強熱残分 0.10%以下(1g)。

定量法 本品を乾燥し、その約0.6gを精密に量り、無水酢酸/酢酸(100)混液(7:3)50mLに溶かし、0.1mol/L過塩素酸で滴定する(電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行い、補正する。

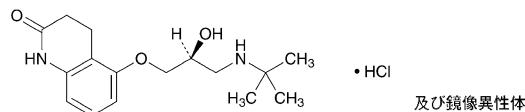
$$0.1 \text{ mol/L} \text{ 過塩素酸 } 1 \text{ mL} = 30.181 \text{ mg } C_{15}H_{23}NO_3 \cdot HCl$$

貯 法 容器 気密容器。

### 塩酸カルテオロール

Carteolol Hydrochloride

カルテオロール塩酸塩



$C_{16}H_{24}N_2O_3 \cdot HCl : 328.83$

5-[*(RS)*-3-*tert*-Butylamino-2-hydroxypropoxy]-3,4-dihydroquinolin-2(1*H*)-one monohydrochloride [51781-21-6]

本品を乾燥したものは定量するとき、塩酸カルテオロール( $C_{16}H_{24}N_2O_3 \cdot HCl$ )99.0%以上を含む。

性状 本品は白色の結晶又は結晶性の粉末である。

本品は水にやや溶けやすく、メタノールにやや溶けにくく、エタノール(95)又は酢酸(100)に極めて溶けにくく、ジエチルエーテルにほとんど溶けない。

本品1.0gを水100mLに溶かした液のpHは5.0~